



錦織 圭の作り方

公益財団法人 日本テニス協会理事・東京 RC 橋本 有史様

卓話者紹介

高山 肇委員長

橋本様は 2015 年 公益財団法人 日本テニス協会理事、総務財務副本部長就任されました。また、三幸株式会社代表取締役会長であり、コムコ株式会社 代表取締役社長でいらっしゃいます。本日は東京 RC のガバナー公式訪問でしたが、当クラブにお越しくございました。

テニス選手のピークの年齢は男女で異なり、男子は 28 歳ぐらい、女子は 24 歳ぐらいといわれていました。しかし、最近のランキングを見るとフェデラーの 35 歳を筆頭にランキングトップ 5 は全員 30 歳を超えています。錦織圭は現在 27 歳、東京オリンピック時点で 30 歳ですのでさらにこれから頑張ってもらいたいと思います。女子では最近、時速 200km のサーブを打つ大坂なおみが活躍していますが、現在 19 歳で、東京オリンピックの時には 22~23 歳なので、非常に楽しみです。

テニスのポイントランキングシステムはしっかりできています。国際ツアーは男女とも、底辺の大会からグランドスラムまでピラミッド状に構成されており、下位の大会に必要なポイントを稼いで、上位の大会の出場権を得る仕組みになっています。

また、大会は世界各地で開催されているので、選手は自分の体調を考えて出場する試合を選び、ポイントを稼いでいます。グランドスラムで優勝すると 2000 ポイントもらえますが、男子の最下位のランクの大会では優勝しても 18 ポイントです。

グランドスラムと一番下層の大会に当たるサーキット、デビスカップ (男子)、フェドカップ (女子) は国際テニス連盟 (ITF) が主催しますが、ツアーのポイントとなるその他全ての大会は、男子プロテニス協会 (ATP) と女子テニス協会 (WTA) が主催するものに限られ、国内大会はポイントに関係ありません。これらは両方とも興行団体です。日本と違い、欧米では営利目的をかなり前面に出しており、スポーツはビジネスという感覚が強いです。

また、インターナショナル・マネジメント・グループ (IMG) という世界最大のスポーツマネジメント会社があって、錦織圭や国枝慎吾、浅田真央らが所属しています。ここが選手の出演料やスポンサーとの交渉を全て担っているので、テニス協会が資金集めをするために錦織の写真を 1 枚使うにしても、IMG の許可が必要です。IMG が持っているニック・ボロテリーテニスアカデミーでは世界的なテニス選手を多く育てていて、錦織はジュニアの時代からここのキャンプに預けられ、世界中の大会を回っていました。

世界レベルの選手を育成するには、テニスの普及から強化までの一貫した指導システムを作ることが必要です。小学生の競技人口を増やし、育成・選抜して最終的に世界へ出すシステムを確立できれば、どのスポーツでも世界的な選手は自動的に出てくると思います。

もう一つは、日本中で選手がばらばらに動いているのではなく、強い選手を集めて、育成のノウハウを集積し、それをまた地方の指導者へと発信していくための拠点をつくるのが重要です。その役割を期待されているのが、8 年前に赤羽にできたナショナルトレーニングセンター (NTC) です。NTC にはいろいろな競技のアスリートが集まるので、横の関係でお互いに刺激し合うことがで

きると思います。

どんなスポーツ選手でも、伸ばすのはコーチが 3、仲間が 7 だといわれます。いいコーチがそばにいることも重要かもしれませんが、競い合える人がいることが大切だと思います。今、関西、四国の高松、北海道に地域のトレーニングセンターができていますが、将来的には全国に拡大し、そこで選抜された選手が NTC に集まってくるような仕組みを構築したいと思っています。

選手強化の資金は、基本的には文部科学省、日本オリンピック協会 (JOC)、日本スポーツ振興センター (JSC) が出していますが、国のお金はレギュレーションが厳しく、間違えば不正流用となりますので注意が必要です。一方ソニー創業者の一族で日本テニス協会元会長の盛田正明氏は、まずトップ選手を育てることが日本のテニス発展の近道という考え方から MMTF というテニスファンドを作り、錦織選手を中心に有望選手に集中投資をしました。盛田氏は IMG の創業者とも仲が良かったことから、IMG のアカデミーに錦織を行かせることにし、現在の彼を作ることにしたのです。

錦織が選手としてのピークを過ぎるとみられる 5 年後を見据え、われわれ協会が取り組まなければならない課題は、①トレーニングセンターシステムの確立、②Tennis Play&Stay という普及プログラムの推進 (子ども用の軽いボール、小さいコートの普及など)、③中学における硬式テニスの普及、④スポーツ団体のガバナンス (情報セキュリティ・経理処理など)、⑤財務基盤の確立、⑥コーチやアンパイヤーなどの関連人材の養成、⑦国際大会の開催と充実だと私は考えています。今後とも日本テニスへの応援をお願い致したく宜しくお願いいたします。

閉会点鐘

牛島 聡会長

ニコニコボックス

山田 丈夫会員

高橋 利光様 地区研修協議会の資料を貸して頂きありがとうございます。来年 4/12 に当クラブがホストする松坂年度地区研修協議会成功に向けて頑張ります。

牛島 聡会長 橋本 有史様、本日の卓話宜しくお願ひ致します。

青木隆幸幹事 来週はガバナー訪問です。皆様出席をお願い致します。

高山 肇会員 橋本様、お話を楽しみにしております。

合計 13,500 円 累計 89,500 円

卓話予定

- 8/9 「夏目漱石の未知の素顔〜クラシック音楽は心の遊び場〜」
音楽学者・音楽プロデューサー 瀧井敬子様
- 8/16 休会
- 8/23 「ローカル線という名の作品」
鉄道風景画家 松本 忠様

創立/1993年10月13日(平成5年)
事務局/〒102-0073 東京都千代田区九段北1-2-2
グランドメゾン九段906号
Tel: 03-3288-7300 Fax: 03-3288-7400
E-mail: ocha-rc@sirius.ocn.ne.jp
http://tokyo-orc.jp/

例会日 毎週水曜日 12:30~13:30
例会場 ホテルグランドパレス Tel: 03-3264-1111
会長 牛島 聡 幹事 青木 隆幸
会報 山下 秀一(委員長) 山田 丈夫(副委員長)
土居岩生 木宮雅徳 小林大介 永井一史(委員)